

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ジュニアスペース・らいぶ草津アネックス		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 15日		～ 令和7年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	令和7年 11月 15日		～ 令和7年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広々とした活動環境と個別配慮の両立	小体育館ほどの広さがあるフロアで、思い切り身体を動かせる環境を整えています。また、言葉での理解が難しい子には絵カードや写真を用いて構造化した支援を行っています。	個別の部屋の確保が難しい場合があるため、必要な方にはパーテーション等を用いてより個別スペースの工夫が出来るか検討します。
2	チーム体制による計画的な支援の実施	全職員が支援会議に参加し、個々のニーズや課題を共有した上で放課後等デイサービス計画を作成しています。日々の支援記録も徹底し、検証・改善につなげています。	非正規職員も含め、活動プログラムの立案段階からより深く関与できる体制づくりを相談・検討していきます。
3	保護者との密な連携と迅速な情報発信	LINEや面談を活用し、日々の活動内容や子育ての悩み、発達状況の共有を丁寧に行っています。保護者評価でも職員の共感的支援や説明の丁寧さに高い評価を得ています。	関係機関との連携・情報共有は支援上必要とされる場合には行っていますが今後その範囲を拡充していけるよう検討します。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援終了後の当日振り返り体制	勤務時間の都合上、支援終了後の振り返りが翌日になることがあり、当日出勤した職員全員でタイムリーに共有できないケースがあります。	当日中に気付いた点や申し送りを確実に共有できるよう、ICTツールの活用や共有ルールの再整備を検討します。
2	各種マニュアル・安全計画の周知不足	事故防止や緊急時対応マニュアルを整備していますが、保護者アンケートでは「わからない」との回答が一定数見られました。	契約時だけでなく、定期的な通信やLINE、ホームページ、掲示物等を通じて、マニュアルの内容や訓練の実施状況をより可視化して伝えていきます。
3	地域交流や移行支援の仕組みづくり	小学校高学年以降の利用が多いため就学前機関との連携が少なく、また卒業後の移行支援や地域住民との交流行事も実績が少ない現状です。	今後は移行先事業所への情報提供に努めるとともに、保護者の要望も踏まえ、地域活動や保護者同士の交流機会の創出を検討します。